

第85回

クラブ新鮮組

札幌商工会議所のお店サイト「クラブ新鮮組」から
オススメのお店などをご紹介します！
<http://www.scci-net.com>

● 今月のお店

正福屋

しょう ふく や



神戸の名店に習った「ベビーカステラ」 札幌名物「十八番」を継承する「ぱんじゅう」

焼きたての「ベビーカステラ」と「ぱんじゅう」を販売する同店は、平成19年7月に開店。福助のキャラクターから、「福が授かるように」と、店頭の“幸せの鈴”を鳴らすお客が多い。1個10円のベビーカステラは、「日本一うまい」と評判の神戸の人気店にレシピを教わったもの。小麦粉など主な材料は道産にこだわり、甘さを控えめにするなど独自の工夫を加えている。

この場所で以前は古着店を経営していた佐藤さんは、狸小路に中国や香港などの観光客が増えてきたことから商売替えを決意。「ニューヨークの高級ホテルの日本食レストランで働いていた頃、チャイナタウンでベビーカステラ店に行列ができていたのが印象に残っていました。おかげさまで外国からの観光客の方にはもちろん、札幌市民や日本人観光客の方にも好評です。お子さまが10円玉を握り締めて嬉しそうに買いに来る、そんなお店でありたいと頑張っています」。

もうひとつの看板商品「ぱんじゅう」は、開店2か月後

に販売を始めた商品。もともと同店の立地は、昭和20年開業のぱんじゅう屋さん「十八番」が半世紀以上にわたり営業していた。

「十八番でぱんじゅうを焼き続けた名物おばあちゃんの子息さんがこの店舗の大家さんなので、当時の焼き型を貸してくれたり、レシピの相談に乗ってくれたり、大変ご協力いただきました。戦前は道内各地にぱんじゅう屋さんがあったようですが、今ではほとんどが廃業しています。昭和の庶民のおやつとして愛された、昔ながらのおいしい味わいを継承したいと考えています。小麦粉は道産、あんこは十勝産の最高級のものを使用し、保存料などは一切使用していません。価格も十八番で販売していた昭和60年頃の53円に抑えています。常連さんから「だんだんおばあちゃんの味に近づいてきたね」と言われると、うれしさもひとしおですね。



現在は、狸小路本店以外に、コープさっぽろ新道店・星置店・岩見沢東店にもテナントとして出店しています。町内会のお祭りや催し物など、ご希望に応じて出張販売も行っていますので、どうぞお気軽にご用命ください」。

Shop Information



正福屋

住 中央区南3条西6丁目9
(狸小路6丁目内)

TEL 011-223-3588

営 11:00~20:00
無休

WEB <http://www.amesu.com/>